



北海道本別高等学校
〒089-3308 北海道中川郡本別町弥生町49番地2
TEL: 0156-22-2052(事務室) / 0156-22-2068(職員室)
FAX: 0156-22-2052
E-mail: honbetsu-jimu2@hokkaido-c.ed.jp

www.honbetsu.hokkaido-c.ed.jp



HONBETSU

HOKKAIDO HONBETSU HIGH SCHOOL GUIDE 2025



*Walk Together to
Your Best Future.*

2025

夢へと向かう一步一步を 地域とともに支えます。

—— Make progress with locals.

あの山の頂上へ、思いっきりジャンプ！

……夢の中でなら、それで一気に行ける。

でも現実世界では、着実に一歩ずつ進むのが正解。

その途中には無数の分かれ道が待っている。

迷いそうになったら、いつでも本高の先生に聞いてほしい。

学習のこと、進路のこと、生活のこと、

どんなことでもしっかりガイドすることを約束します。

そして、地域で暮らす方々もたいせつな道しるべ。

本高のさまざまな活動を熱心にサポートしながら、

夢へと向かうあなたの成長を見守ってくれます。

本高だから実現できる安心・安全の環境で、

クラスの仲間たちと切磋琢磨し、ともに歩いていこう。

あなたがめざす夢の最高峰へ。

CONTENTS

- 02 校長挨拶
- 03 本高の特色ある教育
- 05 未来へ歩みつける生徒たち
- 06 本高の学び
- 07 教員からのメッセージ
- 08 学習指導
- 09 卒業生からのメッセージ
- 10 進路指導
- 11 Honko Life 2024 - イベント&部活動 -
- 13 就学支援
- 14 施設・制服／沿革

※本パンフレットは、令和6年4月時点の情報に基づいて編集されています。

| 校訓

創意実践

| 教育目標

一人ひとりが豊かな心を持ち、
生き活きと学び続けるために

1. 心身ともに健やかで、
安全にはつらつと生きる人を育てる
2. 情操が豊かで、互いのよさを認め合い、
他を思いやる人を育てる
3. 知性にあふれ、未知の課題に挑み、
未来を切り拓く人を育てる

| 校長挨拶



地域に支えられ、十勝のこと、
世界のことを幅広く学びながら、
なりたい自分を見つけましょう。

北海道本別高等学校長

五條 政人 Kazuto Gojo

本校は、創立80年を超える、十勝東北部の
伝統校です。校訓「創意実践」を掲げ、開校当初
から優秀な人材を数多く輩出し、卒業生が道内
各地また全国で活躍しています。

本校には、人、自然、歴史、文化、産業といった
地域の教育資源を生かした「とかち創生学」
という学びの場があります。温かく、力強い、
地域の支えと励ましをいただき、本校生の主体
性、思考力、自己有用感など、社会から求めら
れる“確かな力”を育んでいます。

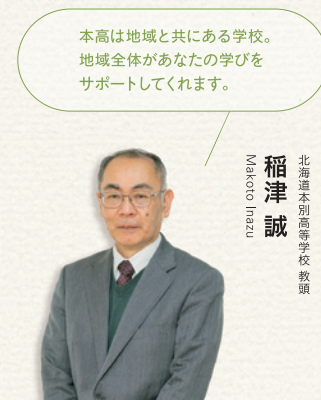
また、「本別高校の教育を考える会」の支援に
よるオーストラリアへの海外研修など、自分の
可能性を広げる幅広い経験を積むことができ
ます。

“本高から始まる 本高で始める 夢への挑戦”
を合い言葉に、本別高校で“なりたい自分”を
見つけ、笑顔あふれる充実した3年間をともに
過ごしませんか。



本別高校「3つの魅力」

本人が行きたくなる学校であること、
保護者の皆さんが行かせたくなる学校であること。
本高の教員は日々、町内、道内、海外と多様に連携しながら
魅力あふれる学び場づくりに力を注いでいます。
大学進学や就職などに挑む前のとても大切な3年間で、
できるかぎり有意義なものとしてください。
本高には、一人ひとりのやる気に応えられる環境が整っています。



本高の魅力 No. 1 教育環境が充実した地域連携校です。

本高は令和4年度から地域連携校に指定されており、帯広柏葉高校との学校行事などに関する連携のほか、遠隔授業配信センターからのオンライン授業や進学支援により、多様な進路ニーズに応え、地元で可能性を最大限に上げられる教育環境の充実を図っています。

1) T-base（北海道遠隔授業配信センター）との連携

T-baseと連携した教育課程を編成し、大学進学を含む多様な進路希望に対応できる遠隔授業や進学講習を実施しています。



2) 地域連携協力校や連携校間の交流事業

協力校の帯広柏葉高校とは、おもに進学相談会や進学講習、生徒会、部活動で連携し、各地域の連携校と探究活動の交流などを行っています。

本高の魅力 No. 2 未来を切り拓く力を地域とともに育みます。

保護者・地域の皆さんと運営する「コミュニティ・スクール」事業では、地域の多様な教育資源を活用しながら、地域の担い手としての自覚や、未来を切り拓く力を育む教育活動を展開しています。

総合的な探究の時間 ～とかち創生学～

「空き家再生」「大豆で街の魅力UP」「アニメの聖地本別町」など多彩なテーマのプロジェクトを実践。地域を理解し、課題を解決する活動を通じて、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を養います。



INTERVIEW



こんにちは。「とかち創生学」の講師と総合アドバイザーを務めている藤井です。これからの世の中、今まで当たり前だったことが、当たり前ではなくなるかもしれません。そんな時代にこそ、自ら課題を探り、自分なりの答えを生み出す力が大切になります。本別高校では、町民の大きなバックアップを得ながら、本気の大人たちと、本気の地域の課題をともに解決する経験ができます。一緒に未来を切り拓く力を身につけましょう！

取り組み例 学校祭バザー、インターンシップ、進路クエスト、選挙出前講座、本別町議会での提言、小中高連携事業、JICA 研修員との交流、SDGs ワークショップ

本高の魅力 No. 3 オーストラリアでグローバルな感性を磨きます。

コロナ禍で中断されていたオーストラリア海外研修が、令和5年度より再開されました。2年生の希望者全員が、本別町の姉妹都市であるオーストラリア・ミッチェル市での海外研修へ。英語学習の集大成としてネイティブな英語に触れ、異文化体験を通じて、グローバルな完成を磨く1週間です。尚、海外研修は本別高校の教育を考える会から費用助成がなされており、わずかな自己負担で参加することができます。



詳しくはP13へ



夢を追うのは当たり前。そんな仲間が集う場所。



地元を知る「とかち創生学」は、
自分の将来を見つめる
きっかけにもなりました。

先生方がとてもやさしく、生徒との
距離感が近いので、進路相談などが
しやすいです。学校祭などの行事も
たくさんあり、同級生との絆を深め
ることができます。「とかち創生学」
では、学習を通して地元をよく知り、
自分を見つめるきっかけにもなって、
進路選択に役立ちました。

真鍋 里緒
Rio Manabe
3年 / 本別町立本別中学校出身



親身な先生方のもとで
勉強も部活も行事も楽しみ、
充実した毎日を過ごしています。

先生方が生徒一人ひとりに親身に寄り
添ってくれるので、とても心強いです。
高校生活はバドミントン部の活動や
オーストラリア研修旅行など、刺激的
で楽しい思い出ばかりです。最後の
1年も仲間たちと楽しく悔いのない
ように過ごし、理学療法士という夢に
向かってがんばります。

佐藤 瑛斗
Eito Sato
3年 / 浦幌町立浦幌中学校出身



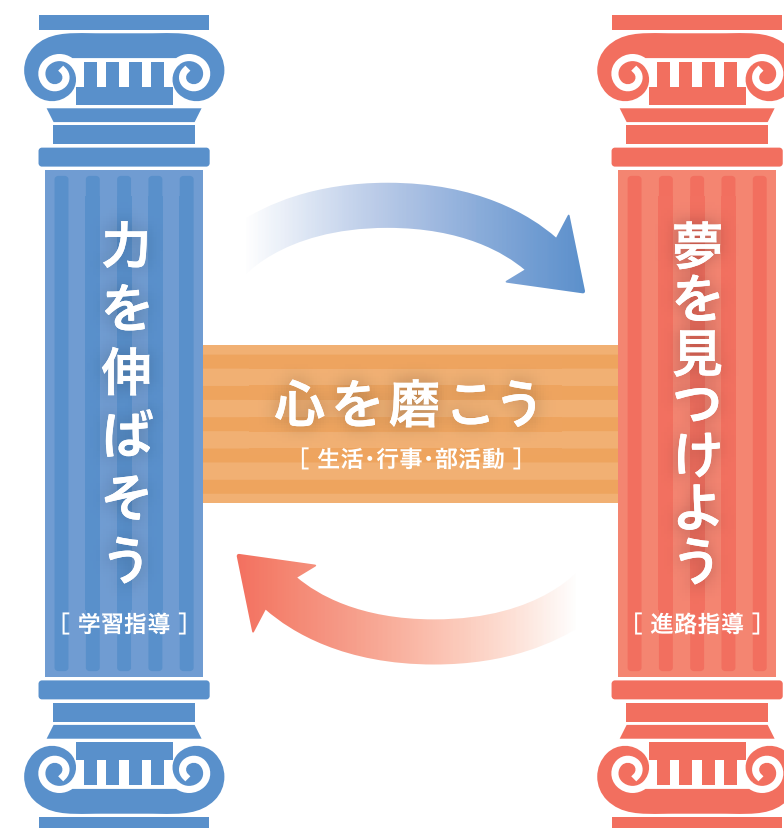
勉強面や進路面のサポートが
充実している本高で、
目標に向かって歩んでいます。

先生方は生徒に寄り添った授業を展開
してくれまます。より発展的な内容を
学べるT-base（習熟度別授業）なども
あり、勉強面や進路面のサポートが
充実しています。将来は工業系の大学
に進んで専門知識を身につけ、語学も
並行して学ぶなど、何事にも恐れずに
挑戦していきたいです。

菊池 有太
Yuta Kikuchi
3年 / 本別町立本別中学校出身

力を伸ばし、心を磨き、夢を見つけよう！ 進路実現を本気でめざす、本高の学び。

本高の学びの大きな柱は、夢に向かうための実力を養う学習指導と、夢を明確にするための進路指導。
毎日の生活、学校行事、部活動などにも全力で取り組み、2つの学びにしっかりと向きあえる強い心を育みましょう。
本気で、楽しく、本高での3年間を過ごしてください。その先に必ず、素晴らしい未来が待っています。



学習指導



河西 未来生
Miko Kanemishi
教務部長

基礎力、応用力、実践力を段階的に育む
本高の学習指導。選択科目を従来より
増やし、興味関心や進路希望に応じて
幅広く学ぶことができます。学び直しか
ら難関大学受験まで個別指導も充実。将来
の夢に向かって意欲的に頑張るみなさん
を全力で支えます。

生活・行事・部活動



田原 泰
Yasushi Tanaka
生徒指導部長

日常生活、行事、部活動などのあらゆる
場面で、「自分たちの学校は自分たちで
つくる」と生徒に伝えています。何事
も自ら考え行動する力を養い、卒業後の
進学・就職先で活躍できる人間になっ
てください。ぜひ一緒に、よりよい本高を
つくりましょう。

進路指導



西股 成海
Naumi Nishimata
進路指導部長

1年次から進路意識を高める多彩なプロ
グラムを取り入れています。3年次には
一人ひとりに教員を割り当て、進学・就職
試験対策の指導をマンツーマンで実施。
各自の思いに耳を傾けながら、学びたい
大学へ、心から望む企業へ、進路実現まで
の道をともに歩みます。

未来を切り拓くために活かせる、
確かな学びを。

国語
National Language

知らないことを知る、
その楽しさを大切に。

丸山 収也
Nobuya Maruyama

国語の学びを通して、これまで知らなかったことに向きあうのはとても楽しいことです。一人ひとりの得意分野を伸ばしていけるような指導を心がけています。



数学・情報
Mathematics / Information

数学も情報も、
楽しくチャレンジを。

隅田 幸恵
Sachie Sumida

授業で大切にしているのは、数学は考える過程を楽しめること、情報は受け手の視点を意識してプログラミングなどができること。チャレンジを楽しみましょう！



英語
English

英語で楽しく
コミュニケーション！

佐々木 美保
Miho Sasaki

英語が苦手な人にもしっかり寄り添って4技能〈聞く・話す・読む・書く〉の向上を図り、英語でのコミュニケーションが楽しいと思ってもらえる授業をめざしています。



理科
Science

ワクワクが止まらない
授業を心がけています。

田原 泰
Yasushi Tahara

生物、化学、物理のいずれも、自主的に学ぶ意欲を高められる授業を重視。学べば学ぶほどワクワクが止まらない、そんな理科の醍醐味を共有できればと思っています。



地歴・公民
Geography / Civics

社会を多様に見つめ、
視野を広げましょう。

田村 潤
Jun Tamura

ラジオを聴いているかのように、言葉を通して社会の多様な事柄を想像してもらえる授業を心がけています。地歴・公民の学びを通して、視野を大きく広げましょう。



保健体育
Health and Physical Education

みんなで協力しあい、
挑戦を楽しもう！

本間 達也
Tatsuya Honma

協力すること、相手を思いやること、みんなでもたに楽しめること。そんな保健体育の授業をめざしています。苦手なことにも積極的にチャレンジしてみましょう！



芸術〈音楽〉
Art [Music]

仲間とともに
豊かな自己表現力を。

河西 未来生
Mikio Kawanishi

明るく、元気に、心から音楽を楽しんでもらえる授業を通して、歌声の響く学校づくりができればと思っています。仲間とともに豊かな自己表現力を身につけましょう。



家庭科
Home Economics

実生活に生かせる
授業を心がけています。

西股 成海
Narumi Nishimata

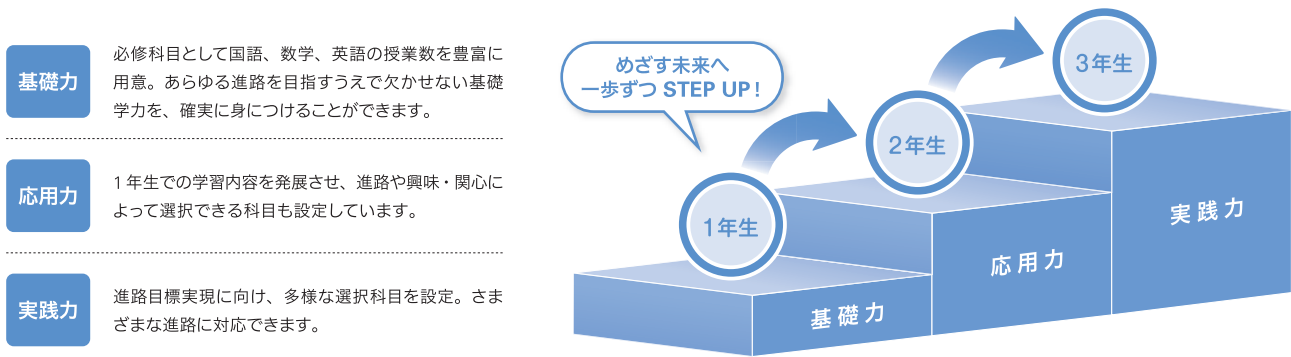
10代が感じている身近な問題や関心のある出来事、さらには時事問題なども取り入れ、生徒一人ひとりが実生活に生かすことができるような授業を心がけています。



／ 本高の ／
学習指導

基礎からしっかり。進路に合わせた選択科目も。
難関大合格者も輩出しています！

本別高校では、郡部の拠点校として、基礎学力の向上から難関大突破をめざす学びまで、生徒一人ひとりの目標やレベルに合わせて実力アップを図ります。生徒は落ち着いた雰囲気の中で授業に集中し、教員は興味・関心・意欲が湧くように工夫した授業を展開。どんなときにも個別対応で生徒の学びを親身にバックアップできるのは、小規模校ならではの大きな魅力です。

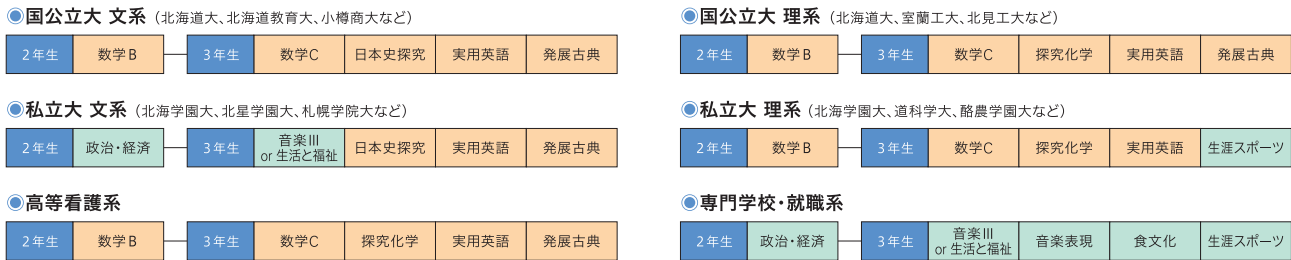


令和7年度 入学者教育課程表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	現代の国語	言語文化	地理総合	公共	数学Ⅰ 〈習熟度別〉	数学Ⅰ 〈習熟度別〉	化学基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	英語Ⅰ	家庭総合	情報Ⅰ	総合探究	LHR															
2年生	文学国語	論理国語	歴史総合	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅱ	英語Ⅱ	家庭総合	数学B	総合探究 政治・経済	LHR																
3年生	文学国語	論理国語	地理探究	生物 物理	体育	英語Ⅲ	数学C	日本史探究	実用英語	発展古典	総合探究	LHR																		

※教育課程は年度によって見直しがあり、一部変更する場合があります。※令和7年度以降は「職業類型」（簿記、情報処理などの商業科目）を取り入れ、さらに多様な選択群となる準備を進めています。

多様な進路に応じた科目選択モデル



各種資格も取得できます

実用英語技能検定、GTEC、日本漢字能力検定、ニュース時事能力検定など

資格の取得実績（過去3年間）	●実用英語技能検定／2級-5名、準2級-8名、3級-9名	●日本漢字能力検定／2級-2名、準2級-15名、3級-10名
----------------	------------------------------	--------------------------------

本高で得た宝物は、その先でさらに輝きだす。



旭川医科大学 医学部 看護学科
Asahikawa Medical University

矢吹 和心
Wako Yabuki
2024年3月卒業
本別町本別中学校出身

親身なサポートで大学進学を実現。
地域から頼られる保健師になりたい。

大学受験に向けた面接や集団討論の練習など、多くの先生が時間をつくって支えてくれました。大学の学びは大変なこともあります。高校時代の受験勉強や生徒会活動で、先を見通して物事を進めた経験を生かすことができています。大学卒業後は、地域の人々から頼られ、健康状態の向上に貢献できる保健師になりたいです。

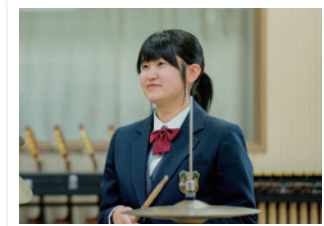


株式会社 六花亭
ROKKATEI CO., LTD

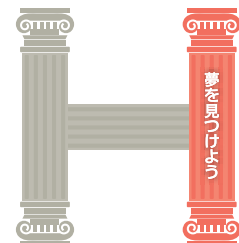
守田 七星
Nanase Morita
2024年3月卒業
浦幌町立浦幌中学校出身

高校でのさまざまな経験を生かし、
仕事と好きなことを両立していきたい。

お菓子の製造をしています。高校では親身な先生方のもと、わからないことはすぐに聞く習慣が身につきました。仕事でも確認を大切にしています。そしてお菓子づくりを通じて、多くの方に笑顔になってほしいです。高校では吹奏楽部、現在も六花亭ドルチェアンサンブルに所属。好きなことを続けながら仕事をがんばっています。



＼ 本高の ＼



進路指導

自分の将来をしっかりと考える環境をつくり、
そこに向かって着実に歩むためのサポートをします。

本高では、総合的な探究の時間に進路学習を組み込んでいます。1年生は興味のある仕事を体験的に学ぶインターンシップに全員が参加し、社会貢献の意義を学びます。2年生は進路意識を高める講話を通じて、めざす職業や学問に対する理解を深めます。それらを基盤として、3年生からは下記のような講習と進路指導によって、生徒各自がしっかりと将来を選択し、実現できるように援助をします。



令和6年3月卒業生の進路

● 国公立大学・私立大学・短期大学



● 専門学校



● 民間就職



● 公務員・団体職員



道内外に多様なチャンス！

主な指定校推薦

北海道学園大学
Hokkai-Gakuen University

北星学園大学
Hokusei Gakuen University

北海道医療大学
Hokkaido Gakuin University

酪農学園大学
Dairyo Gakuen University

など 大学、短大、専門学校 計110校以上

※令和4年度実績

過去5年間の卒業生の進路 (数字は人数)

● 大学・大学校

室蘭工業大(1)、小樽商大(1)、旭川医科大(1)、立教大(1)、北海道学園大(3)、北星学園大(1)、北海道医療大(4)、日本医療大(3)、藤女子大(2)、酪農学園大(2)、札幌大谷大(2)、札幌学院大(6)、北翔大(4)、日本赤十字北海道看護大(1)、専修大(1)、北海道科学大(3)、神奈川大(1)、東洋大(1)、駒澤大(2)、岡山理科大(2)、オーストラリアアデレード大(1) ほか

● 短大・準大学

北翔大学短期大学部(2)、北星学園短大(2)、帯広大谷

短大(3)、國學院大學 北海道短期大学部(1) ほか

● 専門学校

【医療技術・医療秘書・福祉・保育】吉田学園医療歯科専門(1)、北海道ハイテクノロジー専門(5)、札幌医療秘書福祉専門(2)、北海道福祉保健専門(1) ほか

【工業・技術】道立帯広高等技術専門学院(2)、北海道情報専門(1)、札幌工科専門(1)、日本航空大学校(1) ほか

【調理・衛生】北海道美容専門(1)、光塩学園調理製菓

専門(3)、小樽市歯科衛生士専門(1)、旭川厚生連看護専門(1)、帯広調理専門(2) ほか

● 就職

【公務員】本別町役場(5)、札幌消防(1)、札幌市役所(1)
【民間企業】日本郵便(2)、中前建設(1)、JA浦幌(2)、柳月(3)、JA本別(1)、六花亭製菓(2)、パナソニックスイッチングテクノロジーズ(2)、前田農産食品(1)、三英TTF事業所(1)、帯広電子(2)、大塚製菓(1)、社会保険労務士法人(1)、新星苑札幌ビール園(1) ほか



Honko Life 2024



最高の仲間たちと
最高の瞬間を
味わうために。



入学から卒業まで、
たくさんの経験が
将来の糧となる。



＼ 本高の ＼



生活・行事・部活動



■ イベントカレンダー

4	5	6	7	8	9
入学式 対面式 生徒総会	高体連壮行会 高体連支部大会 宿泊研修	高野連壮行会・全校応援 高体連全道大会	学校祭 夏季休業 夏期講習	前期末考査	オープンスクール 開校記念日
10	11	12	1	2	3
芸術鑑賞 インターンシップ 見学旅行	総合探究発表会	体育大会 冬季休業 冬期講習	大学共通テスト 卒業考査	スキー授業 学年末考査	卒業式 球技大会 修了式

■ 部活動紹介

SPORTS
弓道部
バドミントン部
野球部
卓球部

◀ STUDENT VOICE



卓球部
井原 愛結
Ayumi Ihara
3年
本別町立
黄足中学校出身

卓球部の活動は週5日。部員たちがお互いにアドバイスをしながら楽しく練習しています。その成果を大会で発揮できたときはとても達成感がありました。部活動を通じて観察能力とコミュニケーション能力が向上したと思います。



弓道部
中田 龍玖
Riku Nakata
3年
本別町立
本別中学校出身

弓道部は週5日、学年関係なく教えあひながら練習しています。日々の積み重ねの成果として、新人戦での全道大会進出はとてもうれしかったです。細かい部分まで集中して体を動かすため、弓道以外でも集中力が高まったと感じています。

令和5年度実績 [全道以上]

弓道部

- ・国民体育大会弓道競技北海道代表選考会出場
- ・第45回 北海道高等学校弓道選抜大会北海道大会出場

卓球部

- ・国民体育大会卓球競技北海道予選会出場
- ・第76回 北海道高等学校卓球選手権大会北海道予選会出場

本高の充実した支援と施設

本別高校の教育を考える会

入学準備から卒業まで、
全方位的に資金面をバックアップします。

本別高校の教育を考える会では、「本別高校からはじまる夢への挑戦!」をテーマに掲げ、生徒と保護者のみなさまをさまざまな側面からご支援しています。
ぜひ本会の制度をご活用いただき、素晴らしい高校生活をお過ごしください。

本別高校の教育を考える会 会長 山西 美奈子

1 入学準備

制服の購入費を全額補助

男子

・ブレザー
・スラックス

39,380円
全額補助

※金額は令和5年度価格

女子

・ブレザー
・ベスト
・スカート
・キュロットスカート
またはスラックス

67,870円
全額補助

2 遠距離通学・下宿

通学バスの定期代金を登校日相当全額補助

・自宅からの通学距離が片道6km以上の生徒が対象となり、交通手段は問いません。
・定期代の設定がないバスで通学する生徒は、最寄りのバス停からの通学費を補助します。



下宿費の補助

自宅からの通学が困難な生徒を対象に、毎月の下宿費を上限60,000円まで補助します。

60,000円
全額補助

※通学費・下宿費についての詳細は、個別にお問い合わせください。

3 学力向上

模擬試験

各種模擬試験の受験料の全額を何年度でも助成します。昨年度は看護模試、公務員模試、全国統一模試、総合学力模試、小論文模試などを、のべ175人が受験しています。

助成
全額

補助教材

学習習慣の定着と学力向上のため、国語・数学・英語のスタディサポート教材や、進路サポート書籍など、学校で使用する補助教材購入費を全額助成します。

全額助成

無料貸与

学修支援の一環として授業で使用するタブレット端末を3年間無償で貸与します。1人一台貸し出しのため授業だけでなく、自学自習にも活用することができます。

3年間無償

資格取得

目標の実現に向けた資格取得にかかる検定料の全額を何年度でも助成します。昨年度は漢字能力検定、実用英語技能検定などを、のべ142人が受験し、多くの資格を取得しました。

全額助成

交通費助成

将来について考えるうえで欠かせない大学・専門学校のオープンキャンパスや、施設見学、学校説明会。及び就職説明会これらに参加するための交通費を助成します。(上限10,000円)

10,000円助成

5 学校給食

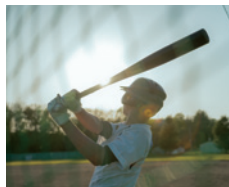
など

本別町の学校給食共同調理場で作られた、温かくて栄養バランスの考えられた給食が本別高校へ。1食255円で希望者に提供されています。ぜひご利用ください。



6 部活動

各部の「活動費」や「外部指導者支援費」、「大会参加交通費」を助成することにより、文武両道を伝統とする本別高校の部活動の充実を図っています。



7 校外行事

より多彩な学習機会の創出に向け、野球の全校応援やスキー授業など、学年単位以上において行われる校外行事に対し、バスの貸切料金を助成しています。



8 海外研修

英語教育の集大成として、第2学年の希望者全員を本別町の姉妹都市であるオーストラリア・ミッチェル市に派遣するための渡航費用を助成しています。(一部自己負担あり)



施設紹介

落ち着いた環境のなか、学習から部活動まで、
生徒の力を引き出す施設が充実しています。

本別町の文教地域にある本高では、落ち着いた雰囲気の中で勉学や部活動に集中できます。鉄筋コンクリート4階建ての校舎には、生徒たちがそれぞれの個性を存分に発揮できる多彩な施設・設備が整えられています。



校舎



図書室



音楽教室



パソコン教室



作教室



グラウンド



授業教室



体育館

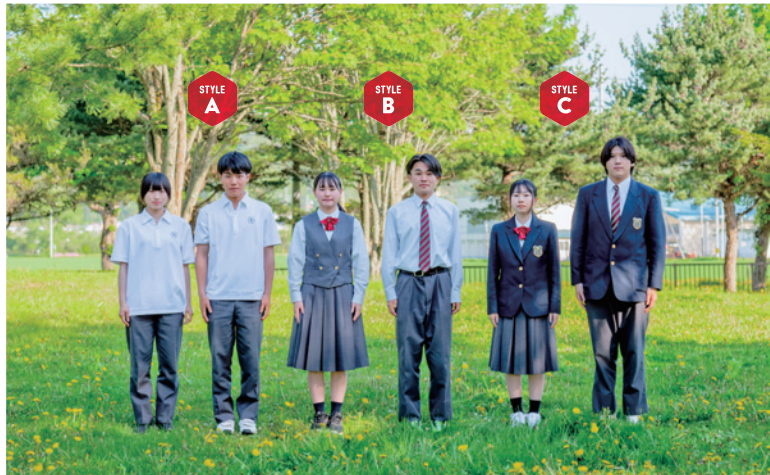


調理教室

制服

現代的で清潔感のあるブレザーを採用。
季節に合わせてスタイルを変えることもできます。

制服は男女ともに紺色のブレザーが基本。高校生らしい清潔感や若々しいイメージがあり、高校生活に対応する機能性も兼ね備えたデザインです。
女子のリボンも、スクールカラーのエンジ色を基調としました。
また、夏季にはベストやポロシャツを着用することも可能です。



History of HONKO

北海道本別高等学校の歴史

- 1942～2.10 本校別立本別中学校設置認可
- 4.5 開校式・入学式挙
- 12.3 学校演習林設定
- 1943～10.18 新校舎落成移転
- 1945～7.15 校舎被爆 山内三部教頭殉職
- 1946～3.30 北海道庁立本別中学校と改称
- 1947～11.1 北海道立本別中学校と改称
- 12.5 戦災復旧工事落成式挙
- 1948～4.1 学制改革により北海道立本別高等学校と改称
- 4.17 男女共学実施
- 9.25 高等学校開校式典挙
- 10.30 定時制課程(夜間)普通科併置
- 1949～4.6 北海道立本別高等学校西足寄分校設置認可
- 定時制課程(季節)農業科設置
- 1950～4.1 北海道本別高等学校と改称
- 1951～9.19 開校10周年記念式典挙
- 1952～3.4 十勝沖地震により大被害を受ける
- 1953～4.1 普通科第1学年1学級増募認可
- 定時制普通科第1学年募集停止
- 1954～4.1 定時制普通科第1学年募集認可
- 10.30 農業科開設5周年記念式典挙
- 1955～4.1 普通科第1学年1学級募集減
- 1956～9.16 開校15周年記念式典挙行、校歌制定
- 1957～4.1 札幌南高校通信教育協力校となる
- 1958～1.22 制服制定
- 4.1 全日制商業科1学級募集認可
- 定時制普通科第1学年募集停止
- 1961～3.31 定時制課程(夜間)普通科閉科
- 1962～4.1 全日制普通科第1学年1学級増募認可
- 9.20 開校20周年記念式典挙行
- 1963～3.12 校舎火災(屋内体育館以外全焼)
- 4.1 全日制商業科第1学年1学級増募認可
- 1964～7.28 校舎復旧第1期工事完成
- 1967～4.1 全日制普通科第1学年1学級募集減
- 1971～3.27 校訓・教育目標制定
- 1972～9.18 開校30周年記念式典挙行
- 1974～3.26 商業棟新築完成
- 1982～4.1 定時制農業科第1学年募集停止
- 9.4 開校40周年記念式典挙行
- 1985～2.24 定時制課程閉科記念式典挙行
- 1986～4.1 全日制商業科第1学年1学級募集減
- 1994～9.18 校舎改築落成・開校50周年記念式典
- 2003～4.1 全日制商業科募集停止
- 4.22 文部科学省「学力向上フロンティアハイスクール事業」研究指定 平成15～17年度
- 2005～3.1 全日制商業科閉科式挙行
- 2006～2.24 十勝管内教育実践表彰受賞
- 4.1 全日制普通科第1学年1学級減
- 7.12 普通科単置2間口完成
- 2013～5.2 平成25年度北海道道徳教育推進校指定
- 2014～2.26 北海道高等学校学力向上推進事業(モデル別学力向上プロジェクト)協力校指定 平成26～27年度
- 2015～6.16 文部科学省「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育事業」研究指定 平成27～29年度
- 2019～5.8 高等学校英語力向上事業指定校(令和元年度)
- 2020～4.1 学校運営協議会設置
- 2021～3.18 十勝管内教育実践表彰受賞
- 2022～2.10 北海道教育実践表彰
- 4.1 全日制普通科第1学年1学級(地域連携特例校)
- 10.2 開校80周年記念式典挙行
- 2023～1.17 文部科学大臣優秀教職員表彰